

被災3県の雇用情勢

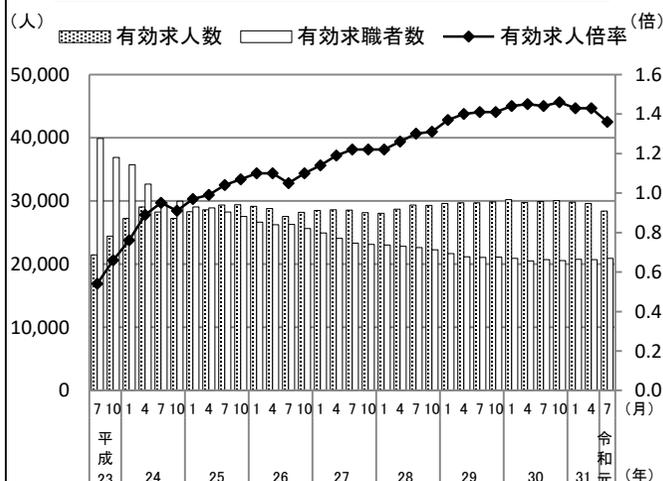
〔概況〕

- 被災地の雇用情勢は、復興需要等による有効求人数の増加、人口減少、就職決定等による有効求職者の減少により、有効求人倍率が3県ともに1倍以上となっており、雇用者数は震災前の水準まで回復しているが、沿岸部では、有効求人倍率は高いものの、人口減少等により、雇用者数が震災前の水準まで回復していない地域や産業もある。
- 雇用のミスマッチを解消し、被災者に寄り添った就労支援として、産業政策と一体となった雇用の創出を図るとともに、求職者の状況を踏まえた的確な職業紹介に努める。また、地域の基幹産業である食料品製造業（水産加工業）等について求人の充足に努める。

1 被災3県の有効求人倍率等の動向

岩手県

有効求人倍率
〔元年7月〕 1.36
〔23年2月〕 0.51



2 安定所別の動向(沿岸部) ※単位:有効求人倍率(倍)、有効求人数・有効求職者数(人)。前年差、9年前との差は、(ポイント)。前年比、9年前との比は(%)。

安定所	有効求人倍率				有効求人数				有効求職者数			
	元年7月		30年7月	22年7月	元年7月		30年7月	22年7月	元年7月		30年7月	22年7月
	前年差	9年前との差			前年比	9年前との比			前年比	9年前との比		
岩手県												
久慈	1.27		1.29	0.32	1,109		1,106	516	870		856	1,607
	▲ 0.02	0.95			0.3	114.9			1.6	▲ 45.9		
宮古	1.24		1.23	0.52	1,374		1,431	1,045	1,108		1,160	2,012
	0.01	0.72			▲ 4.0	31.5			▲ 4.5	▲ 44.9		
釜石	1.17		1.39	0.38	1,330		1,442	712	1,141		1,037	1,866
	▲ 0.22	0.79			▲ 7.8	86.8			10.0	▲ 38.9		
大船渡	1.60		1.65	0.51	1,450		1,590	698	907		962	1,372
	▲ 0.05	1.09			▲ 8.8	107.7			▲ 5.7	▲ 33.9		
宮城県												
気仙沼	1.62		1.56	0.46	1,822		1,790	885	1,122		1,149	1,912
	0.06	1.16			1.8	105.9			▲ 2.3	▲ 41.3		
石巻	1.66		1.66	0.39	5,068		4,805	1,965	3,045		2,892	5,006
	0.00	1.27			5.5	157.9			5.3	▲ 39.2		
塩釜	0.93		0.96	0.34	2,476		2,565	1,416	2,652		2,684	4,190
	▲ 0.03	0.59			▲ 3.5	74.9			▲ 1.2	▲ 36.7		
仙台	1.79		1.85	0.47	37,169		38,509	16,272	20,819		20,762	34,692
	▲ 0.06	1.32			▲ 3.5	128.4			0.3	▲ 40.0		
福島県												
相双	2.23		2.20	0.51	3,826		3,914	1,929	1,716		1,778	3,805
	0.03	1.72			▲ 2.2	98.3			▲ 3.5	▲ 54.9		
いわき	1.47		1.51	0.48	8,194		8,154	4,072	5,583		5,396	8,558
	▲ 0.04	0.99			0.5	101.2			3.5	▲ 34.8		
全国												
全国	1.55		1.58	0.50	2,708,985		2,722,697	1,359,926	1,743,906		1,722,960	2,738,941
	▲ 0.03	1.05			▲ 0.5	99.2			1.2	▲ 36.3		